			_ 平成21年度行	政評価ン	- ト【他衣	平成	え 27 年	6	月	25 日
評価対象事業				評価者	20	ども相談課長	平井	‡ あ	かね	
Ļ	こども-16	育児支援事	**	自治事務	主管課	こども相談課				
	こも-10 月児又仮争。		<del>术</del>	法定受託事務	関連課					
	合計画上の 位置付け	分野	子育て	施策の方針	すべての子	育て家庭への支持	爰			
1 事業の目的				2 平	成26年度に実	<b>ミ施した事業の概</b>	要	·		
対 象	子育て家	庭								
意図	子育てに関する多様なサービスや情報を提供することによって、ゆとりある子育て環境をつくるため				地域の子育て拠点としての役割を担う子育て支援センターの管理運営					
効 果	113 133001 33 113 113 113 113 113 113 11									

3 車業費等其礎データ

3 争来其寺基礎ナーグ						
一人	データ区分	27年度当初予算	データ区分	26年度決算	/	備考
デクロ	人口	177,243人	人口	177,464人		•各年3月31日
タ等の	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯		(住民基本台帳)
<sup>2</sup> 0	事業の対象者数		事業の対象者数			
	当初予算(千円)	27,896	決算値(千円)	36,563		平成27年度より地
運	国県支出金	18,526	国県支出金	17,679	/	域子育て支援拠 点事業に名称変
運営資源	地方債		地方債			更
真	その他		その他			
状	一般財源	9,370	一般財源	18,884	/	
況	人員配置数	0.5	人員配置数	0.5		1
	人件費(千円)	3,923	人 件 費(千円)	3,796		
事	総事業費(千円)	31,819	総事業費(千円)	40,359		
経業費運	市民1人当りの 経費(円)	180	市民1人当りの 経費(円)	227		
営	対象者1人当り の経費(円)		対象者1人当り の経費(円)			

## 4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施 にあたっての課題		大船子育て支援センターの再開、子育て支援センター受託業者と定期的な意見交換を行う						
	決のために行っ 26年度の取組	大船子育て支援センターを旧北鎌倉美術館において、おさか子どもの家と併設し再開した。また、玉 縄子育て支援センター開設へ向けた準作業務を行った。 子育て支援センター受託業者と月1回定期的に意見交換を行った。						
	解決の課題 たな課題	玉縄子育て支援センター開設へ向け作業中であるが、工事の遅れにより開設時期も遅れることから、その対応が必要。						
効 率 性	事業費に削減余地はないか			2. ない				
X)) 44 13		<b>きとの統合はできないか</b>		2. 統合に向けた検討は可能				
	事業の実施に	対する市民ニーズはある	るか	3. 変わらずにある				
妥当性	生 事業の廃止・体	は止による市民生活への影響	/響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある				
	今後も市が実	施すべき事業か		5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある				
有効性	事業の成果は	得られているか		2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である				
有 幼 15	ェ 事業の上位施	策に向けた貢献度は大	きいか	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している				
公平性	生 受益者負担は	公正・公平か	△.負担未導入	、△-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである				
1 <del>7</del> ) [3		+ D 放	△.協働未実施	△-1. 今後、市民等との協働による事業実施に向けた検討が必要である				
協	別 巾氏寺と励圏に	、(事果を展開しているか		協働実施済の場合のパートナー				
	■ a:事業内	容を見直す ⇒	見 I 拡大					
事業内容の方		7容は現状通りとする	<mark>種直</mark> 類し □ 縮小	ト <mark>内直</mark> 容し H27年度に新たに玉縄子育て支援センターを開設予定				
合けた		休止又は廃止する	<mark>の</mark> 🗆 その	O他 <mark>の</mark>				
	□ d:他事業	と統合し、本事業は廃止	:する =	事業へ統合				
予算規	■ A:予算規	見模を拡大する	事業内容•予					
模の方		見模は現状維持とする	算規模の方向	H27年度から子ども・子育て新制度に合わせて事業の組換えを行った。 今年度はそ の推移を見ていく。				
向性	□ C:予算規	見模を縮小する	性設定の理由					
総評		大船子育て支援センターを再開し、H27年度、玉縄地域に玉縄子育て支援センターを開設し、地域の子育ての拠点として今後の活動を支援していく						

〇 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値) 比較事項 センター利用者数 茅ヶ崎市 団体名 鎌倉市 藤沢市 平塚市 小田原市 横須賀市 葉山町 逗子市 三浦市 H25 H25 H25 H25 H23 H25 H25 他市実績 28,836件 60,009件 31,555件 58,777件 34,315件 10,110件 9,774件 比較事項 団体名 鎌倉市 平塚市 藤沢市 茅ヶ崎市 小田原市 横須賀市 葉山町 逗子市 三浦市 他市実績 比較事項 団体名 鎌倉市 他市実績 当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方 ◎ 事業実施に係る指標 指標の 指標の内容利用者数 備考 位 当該指標を設定した理由 年次 H26 H27 H28 H29 H30 H31 目標値 32,000.0 32,000.0 32,000.0 32,000.0 32,000.0 32,000.0 事業のニーズ把握 実績値 22,287.0 達成率 69.6% 単 指標の 指標の内容 備考 当該指標を設定した理由 年次 H26 H27 H28 H29 H30 H31 目標値 実績値 達成率 指標の内容 備考 当該指標を設定した理由 年次 H26 H27 H28 H29 H30 H31 目標値 実績値 達成率 単 指標の 指標の内容 備考 当該指標を設定した理由 年次 H26 H27 H28 H29 H30 H31 目標値 実績値 達成率 指標の内容 備考 傾向 位 当該指標を設定した理由 年次 H26 H27 H28 H29 目標値 実績値 達成率 当該事業実施に伴う

● 事業に関する特記事項

指標の推移に関する

考え方

■ 第3期基本計画前期実施計画重点事業 □ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業

子育て支援センターの移転、新規開設によるニーズを把握する。